

活動目標

みんなの助川を
住みよいまちに！

助川

発行 助川学区コミュニティ推進会
編集 調査広報部
事務局 〒317-0071
日立市鹿島町1-21-7
助川交流センター内
TEL0294-23-0955

知りあい
ふれあい
支えあい

助川ふくし



福祉部
(助川学区社会福祉協議会)
TEL 24-0315

明るく住みよいまちづくりを地域の輪で推進しよう



熱心な参加者

支部組織が変わりました
(旧) (新)
助川北支部 助川南支部
鹿島北支部 鹿島南支部
弁天北支部 弁天南支部
弁天南支部 弁天支部
十五支部から十二支部に
統合されました。

平成二十五年度
助川学区コミュニティ推進会総会
今年度の総会が、4月21日(日) 助川交流センター
四階ホールにおいて、多くの来賓の皆様と多忙の中、
多数の方々に出席を頂き開催されました。
永井久善会長の挨拶につづいて、来賓の桜庭昭司
日立清掃センター所長から日立市長よりの、お祝いの
メッセージが紹介されました。
また、大和田進日立市社協常務理事、関根博之市教
育(委) 学校施設課長、大内康平助川小学校校長、
松本幸次助川中学校校長、各位より祝辞を頂きました。
議事は議長に選出された鈴木弘美山根支部長の進
行により提案された平成24年度の事業報告、収支決
算報告、平成25年度の事業計画案、収支予算案の審
議が行われ、参加者約120名余の満場一致で議案
通り承認され可決されました。

平成25年度顕彰者



鬼越栄治氏 左 芝野勝氏 右

平成25年度助川コミュニ
ティ推進会の顕彰者に、
城南町5丁目花壇を守る
会代表芝野勝氏他2名と、
弁天町地域の向上に貢献
した鬼越栄治氏の一団、
品と賞状が贈呈され表彰
されました。

助川学区コミュニティ推進会 収支決算報告及び収支予算案

費目	H24年度決算額	H25年度予算額
繰越金	782,713	445,889
補助金	1,724,000	1,611,000
委託金	1,795,364	1,790,000
繰入金	500,000	1,100,000
雑収入	123,506	99,911
市社協補助金	2,357,387	2,161,200
合 計	7,282,970	7,208,000
費目	H24年度決算額	H25年度予算額
運営費(事務・会議費)	366,051	400,000
研修費	119,398	200,000
調査広報部費	115,619	150,000
環境美化部費	181,940	260,000
文化部費	214,077	275,000
体育部費	584,773	610,000
防災部費	447,274	370,000
生涯学習部・青少年対策費	601,747	730,000
支部活動・顕彰・市報	1,848,815	1,970,000
福祉部	2,258,554	2,161,200
予備費	0	81,800
合 計	6,738,248	7,208,000

H24年度の収入合計-支出合計=差引残額544,722円(コミュニティ445,889円
福祉部98,833円)内コミュニティ分はH25年度に繰入ます

平成25年度の主な行事

計 画 日	事業・行事名
4月21日	助川学区コミュニティ推進会総会
5月下旬	前期あんしん安全ネットワークチーム連絡会
6月20日	巡回安全点検サービス(平沢福祉区)
6月下旬	★学区敬老会第1回実行委員会
7月 9日	福祉委員役員等研修会
9月下旬	★助川学区敬老会
9月26日	前期理事会
11月10日	一人暮らし高齢者等の1日集会
11月下旬	後期あんしん安全ネットワークチーム連絡会
11月	ネットワークチーム高齢者等避難訓練
1月下旬	★助川小学校との交流事業(むかし遊び)
2月16日	助川学区福祉まつり
3月27日	後期理事会
4回訪問/年	安否確認訪問活動(5月・8月・11月・2月)
3回発行/年	★広報誌「助川ふくし」(6月・10月・2月)

★印はコミュニティ推進会との一体事業

・その他の事業として次の募金活動がありますが、これ
もコミュニティ推進会との一体事業として行う予定です。

社会福祉協議会会員募集	7月
赤い羽募金(小口募金・大口募金)	10月
歳末助け合い募金	12月

ご協力よろしくお願いします。

基 本 事 業

本年度も福祉部としては次の二つの柱
を軸として事業を進めていきます。

◎要支援者を支える事業

あんしん・安全
ネットワーク事業

安心・安全ネットワーク連絡会・安否
確認活動・ネットワークチーム高齢者
等避難訓練・巡回安全点検サービス

◎住民(福祉)の輪を広める事業

高齢者関係

ふれあい健康クラブ「あい・愛教室」・
ふれあいサロン・ふれあい配食サービス・
一人暮らし高齢者等の1日集会・助川学区
福祉まつり

子育て関係

おもちゃライブラリー



元気な子供たち



地域福祉推進委員会とは？

地域における住民相互の支えあい・助け合
い活動を展開する小地域福祉活動の向上を
目指します。

そのための主な活動は地域福祉に関する様々
な行事の企画や、住民からの相談・問い合
わせへの対応をするほか、市及び市社協と
の連携調整を行います。今年度は、次の5
名が地域福祉推進委員として活動しています。

滝勝行・久米登・小泉義明・
「松尾節子・大竹きく江」
火・水・木曜日の午前9時から午後3時ま
では、助川交流センターにいます。

定期的に行っている事業

◎ふれあい健康クラブ

「あい・愛教室」
毎月第1・3金曜日

◎ふれあいサロン(9サロン)

サロン毎に開催

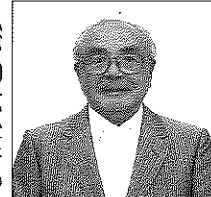
◎ふれあい配食サービス

毎週火曜日

◎おもちゃライブラリー

毎週第2・4木曜日

副会長離任挨拶 三井 新



退任に際して
「老兵は死なず、ただ消え去るのみ」どなたが言ったか忘れませんが、私が50代後半からの好きな名句の一つです、推挙があったからとはいえず、平成13年度から平成24年度までの12年もの永きに亘り、副会長で居られたのは、周囲の人達が助けて下さったお蔭です、本当に心から感謝と御礼を申し上げます。
これからの機会があれば参加させて頂きましますので宜しくお願い致します。

副会長就任挨拶 中村雅利



本年度、副会長をおおせつかりましたようしくお願い致します。
助川学区コミュニティは、これまで地域の充実、発展に寄与してきたものと存じております、まことに微力ではあります、少しでもお役に立てればと思います。
一昨年の東日本大震災以降、地域の人々相互の助け合い、絆の大切さに気づかされました。ぜひ、皆さんと共に助川学区の地域づくりを進めましょう。

副会長離任挨拶 荒井秀昌



助川コミュニティでの4年を振り返り、多くの方々との出会い、そして楽しく有意義な活動することができました。
一方、東日本大震災によりコミュニティの役割・課題を再認識させられました。
今年度よりスタートした【チーム助川】の皆様のご活躍を心よりご祈念いたします。
また、4年間多大なるご助力を頂いた皆様に深く感謝と御礼を申し上げます。

副会長就任挨拶 三澤俊介



地域の活性化に微力ながら取り組んでまいりました。
専門部会の運営基盤強化のためにも、各専門部会を通じて、積極的な事業展開や、新規事業をサポートしてゆきたいと思っております。
月一回開催される役員会において意見交換を活発にして皆様と一緒にがんばってまいりたいと思います。
皆様方の協力をお願いいたします。

助川学区市民親善ゴルフ大会



日時 5月16日(木)
場所 日立高鈴ゴルフ倶楽部

助川学区コミュニティ推進会・体育部主催のゴルフ大会が、快晴のもと日立高鈴ゴルフ倶楽部において、25名(8組)の参加のもと盛大に実施されました。
優勝は初出場の安野勝さん(助川支部)です、副賞は海産物と米10kgでした。
今回は秋ごろに開催予定です。

花壇の整備 環境美化部



日時 5月19日(日)
場所 国道245号沿いの花壇整備と除草作業
今年3月に植栽したパンジーや他の草花に雑草がはびこって景観をそこなっていました。が環境美化部員を招集して、炎天下にもかかわらず汗を流して除草作業し綺麗にしました。

支部長視察研修

日時 3月10日(日)
場所 つくば市国土地理院「地図と測量の科学館」

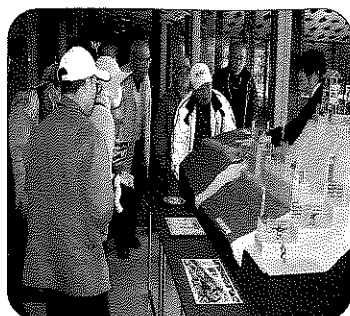
今後の活躍の糧にするのと、親睦を深める研修でした。
現在の地図と旧版地図(明治40年)を見比べると今回の地震により液化化した所は沼や湿地帯でありました、古地図を見ることにより危険で注意しなければならぬ事もおおいに勉強になりました。
今、新聞等で大きく取り上げられている、尖閣諸島の位置も再認識でき、小さな島でもその周囲の海の広さは日本にとっていかに大切なのかも分かりました。
帰りには、茨城県で初の地下駅のつくば駅からつくばエキスプレッスに乗車し、県西地区の発展をまのあたりにしました。



地図と測量の科学館にて

助川歴史講座野外研修

日時 平成25年3月21日(木)
場所 群馬県太田市市内



今回は「新田氏・徳川氏発祥の地を訪ねて」と言うテーマの下、群馬県に出かけました。
石垣の山城の金山城址を歩き先人の知恵に感嘆したり、普段は御開帳されない、長楽寺の三仏を拝したり、縁切寺万徳寺で三行半を学んだりしてきました。
沢山の国指定史跡や県史跡巡ることができとても有意義な一日でした。

荒井礼子 事務局

助川交流センターに 備蓄倉庫の設置



東日本大震災から早くも2年が経ちました。
助川交流センター裏側出口に防災備蓄倉庫が設置されました。備品の設置はこれからですが、約50人分の非常食等の備品が設置される予定です。
尚、助川小学校には約200名分の備蓄されました。

利用者団体説明会

日時 3月3日(日)
場所 2階大会議室



助川学区の活動の拠点として、皆様に便宜を図り公平、公正にご利用できるように助川交流センターとしても努力しております。
利用される皆様にも、使用ルールを説明し、正しい利用をお願い致します。

日立市林野火災消防演習に助川学区からも参加

日時 2月24日(日) 午前9時30分開始
場所 城南町4丁目「旧志学寮跡地」周辺



林野火災の特殊性及び困難性を考慮し、防災関係機関相互の共同訓練を図る共に連携強化と防災意識の高揚を目的として実施されました。
助川学区からも約40名の参加を得て、バケツリレーや城南女子防火クラブと弁天女性防火クラブによる可搬ポンプを活用した初期消火訓練を行った。

助川小学校全校集団下校 (安全集会)

助川小学校 生徒指導主事 松原浩太郎



体育館での集会

助川学区コミュニティ推進会の「旗」デザイン決まる



地域の皆様方にデザインを募集しましたところ、多くの方々から応募をいただきました。
応募頂いた作品のアイデアを参考として上記の「旗」に決定しました。
希望を表現するイメージカラー「青色」を基調として、活動の柱である「くらしの安全」「人とのふれあい」「まちにうるおい」の3つの輪(和)を助川の「川」を取り込みました。